

地域福祉メッセージをお届けします。

～民生委員・児童委員から～令和5年9月

1円切手に思うこと

日頃、1円切手を使用することが皆さんにもあると思いますがその切手に描かれている人物の肖像画は、切手の表示が1.00の頃から現在の1表示になっても変わることなく使われていることに疑問に思い調べてみました。

その人は江戸時代末期に越後高田で出生した人で名は前島密でした、前島密は日本の郵便制度を作った人で郵便の父といわれていた。そのようなことで1円切手の肖像画に選ばれたと思います。これからも1円切手を使うことがありましたら切手の肖像画を見て下さい。

字を並べかえると夏の花です。(答は下です)

1. まりわひ 2. おあがさ 3. きうよき 4. りすさべる 5. うふよ

この炎天下、探すのにひと苦労ですが、近くのどこかにきっとありますよ。朝早くか、夕方涼しくなってから探してみてください。逆に今咲いている花を見つけるつもりで歩いてもいいかもしれませんね。

先日歩いたベルフォール近辺は、昔水道山といわれた所でその頂上あたりのコンクリート水道塔の横にニッキの木があって、遊んでいる途中で葉や茎をかじった覚えがあります。まわりを観察しながら、昔を思い出しながらの散歩も楽しいですよ。

自分の趣味を持つことや地域のイベントに参加することなど、日常自分自身でできることはいろいろあります。自分の体に無理のない範囲でチャレンジしてみませんか。

困ったり迷ったりしたら、民生委員に声をかけて下さい。

答 1. ひまわり 2. あさがお 3. ききょう 4. さるすべり 5. ふよう

私が好きなラーメン屋さんで、見つけた言葉です。そのラーメン屋さんの社訓と聞きました。

祈 春夏秋冬二升五合
健康第一

心が変われば

- 一、心が変われば、行動が変わる。
- 一、行動が変われば、習慣が変わる。
- 一、習慣が変われば、人格が変わる。
- 一、人格が変われば、運命が変わる。

私が変われば

- 一、私の言葉を美しく変えれば良い
- 一、私の見方を善いように変えれば良い
- 一、私の感じ方を良いように感じれば良い
- 一、私の態度を変えれば良い

終活という言葉が最近TVなどでよく聞かれるようになりました私もそれ相応のとしとなり、考えさせられる毎日です。子供に迷惑かけたくないので、日々、自分の物の整理をしこれから使用する予定の無い物は廃棄し、また、使ってくれる人がいたら、差し上げようと思っている。年を取って来たら、身の回りを整理し身軽に成るのがいいと思って生活してます。残された人が遺品の片づけ大変だから。

梅雨も明け、いよいよ八月に入り、本格的な暑い夏になり
ました。若い頃の私は、一年で、いちばん忙しい時でした。
山に登り、海に入り、キャンプ生活、楽しい季節を過ご
しました。今は、反芻の生活、過しております。

早起きをして、買物に出かけ、散歩に出かけ、「らんまん」の
主人公のなわをにている訳ではありませんが、都会育
ちの私は、今の生活は、富士山を眺め、草花を眺め、
温泉に入り、絵を描き、一人の生活を楽しんでおり、村
風の生活は、軽やかな様子をみせています。富士山と美人は遠く
で、眺めるのがいいですね。

雲をまとう夏富士

でも、暑さ寒さも彼岸まで
残る暑さを楽しみ、秋、冬を迎えましょう

コロナの感染は変化すると思いますが、それでも
今年は春の賑わいを取り戻すようにあらこちうで、お祭りの
準備が進みます。色々注意しながら活動ですが、
お互いに気を付けて下いに楽しみましょう。
今年も暑くなりそうです。

サヘル・ローズ さん 著

『言葉の花束』より

一步、という漢字には、「止」、「少」が入っていますよね。
止まりながらも、少しずつ突き進む。大きな一歩とか、
小さな一歩ではなく、深みのある、一歩をね。

そして大切なことは一度きりの人生の中で何を残すか。
これは偉人である必要はない。人間がみんな、たくさん
の功績を残して生きてく。誰かを救えることでも、大き
な功績です。(192 頁)

【辛かった】ことも、棒1本で【幸せ】という漢字に変
われる。棒を入れるか入れないかで言葉の感触が変わり
ます。

そういう意味では人生は捉え方ひとつ、視点の向け方の
角度ひとつで生き方って本当に変わるのです。(193 頁)



『花をながめて大切なことに気づく100の言葉』 宮永千恵／編
北村佑介／写真
かんき出版 より

一日一日を、
たっぷりと生きて行くより他は無い。
明日のことを思い煩うな。
明日は明日みずから思い煩わん。
きょう一日を、
よろこび、努め、
人には優しくして暮らしたい。

太宰治（作家）



自宅庭のキンカンの枝に蝉がとまっていたのでシャッター
を切りました。

厳しい暑さも蝉の鳴き声とともに過ぎ去る日々かな。
皆さん、夏バテしないようにお体をご自愛ください。